

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第3部門第2区分
【発行日】平成17年5月12日(2005.5.12)

【公表番号】特表2000-513709(P2000-513709A)

【公表日】平成12年10月17日(2000.10.17)

【出願番号】特願平9-526301

【国際特許分類第7版】

A 6 1 K 39/09

A 6 1 P 31/10

【F I】

A 6 1 K 39/09

A 6 1 P 31/10

【手続補正書】

【提出日】平成16年9月10日(2004.9.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】補正の内容のとおり

【補正方法】変更

【補正の内容】

手 続 補 正 書

平成16年9月10日

特許庁長官 小 川 洋 殿

1. 事件の表示

平成9年特許願第526301号

2. 補正をする者

名称 リージェンツ オブ ザ ユニバーシティ オブ ミネソタ

3. 代 理 人

住所 〒105-8423 東京都港区虎ノ門三丁目5番1号 虎ノ門37森ビル

青和特許法律事務所 電話 03-5470-1900

氏名 弁理士(7751) 石 田 敬



4. 補正対象書類名

明細書及び請求の範囲

5. 補正対象項目名

明細書及び請求の範囲

6. 補正の内容

(1) 明細書第61頁第2行の記載「16塩基対」を『17塩基対』に、同頁第8行の数字「16」を『17』に、同頁第10行の記載「18塩基対」を『19塩基対』に、同頁第16行の数字「18」を『19』にそれぞれ補正する。

(2) 請求の範囲を別紙の通り変更する。

7. 添付書類の目録

請求の範囲

1 通



方 式 審 査



請求の範囲

1. 生理学的に許容される非毒性の賦形剤と共に連鎖球菌 C 5 a ペプチダーゼ (SCP) またはその断片もしくは変異体の免疫原性量を含んで成るワクチンであって、前記量が β 溶血連鎖球菌属に対して感受性哺乳類を免疫するのに有効な量であるワクチン。
2. 前記 SCP が酵素活性を示さない、請求項 1 に記載のワクチン。
3. 有効量の免疫アジュバントを更に含んで成る、請求項 1 に記載のワクチン。
4. 前記哺乳類がヒト、イヌ、ウシ、ブタおよびウマから成る群より選ばれる、請求項 1 に記載のワクチン。
5. 前記哺乳類がヒトである、請求項 4 に記載のワクチン。
6. 前記 β 溶血連鎖球菌属が A 群連鎖球菌属、B 群連鎖球菌属、C 群連鎖球菌属および G 群連鎖球菌属から成る群より選ばれる、請求項 1 に記載のワクチン。
7. 前記 β 溶血連鎖球菌属が A 群連鎖球菌属である、請求項 6 に記載のワクチン。
8. ペプチドに接合または連結された連鎖球菌 C 5 a ペプチダーゼまたはその断片もしくは変異体を含んで成る、請求項 1 に記載のワクチン。
9. 多糖に接合または連結された連鎖球菌 C 5 a ペプチダーゼまたはその断片もしくは変異体を含んで成る、請求項 1 に記載のワクチン。
10. 1 以上の他の病原体のペプチドに接合若しくは連結された、又は 1 以上の他の病原体の多糖に接合若しくは連結された、酵素活性を示さない連鎖球菌 C 5 a ペプチダーゼ (SCP) を含む組成物。
11. 前記他の病原体のペプチド又は多糖が、肺炎連鎖球菌タンパク質、A 群連鎖球菌多糖、B 群連鎖球菌多糖、C 群連鎖球菌多糖又は G 群連鎖球菌多糖である、請求項 10 に記載の組成物。